

子どもの栄養ケア・マネジメント研修会

—子どもの心とからだの育ちの理解から栄養管理の展開へ—

近年、保育所、乳児院、児童養護施設、病院等において、食物アレルギーや慢性疾患を抱えた子ども、発達障害児、被虐待児等が増加しており、栄養ケア・マネジメントの必要性が高まっています。そこで、子どもの心とからだや彼らを取り巻く環境を十分に理解した上での栄養ケア・マネジメントが求められます。本研修会では、子どもの栄養ケア・マネジメントを担う人材育成に向けた基礎固めをすることを目的といたします。

1日目：子どもの成長・発達と栄養管理の基礎

日時 平成24年1月8日（日）10:30~18:15（受付開始10:00） 場所 昭和女子大学 〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| I. 子どもの発育・発達と病気、障害と栄養の基礎知識 | 青森県立保健大学教授 吉池信男 |
| II. 妊娠期（胎児期）の栄養管理 | 早稲田大学大学院教授 福岡秀興 |
| III. 乳幼児期の食生活と栄養ケア・マネジメント | 日本子ども家庭総合研究所栄養担当部長 堤ちはる |
| IV. 摂食・嚥下機能の発達と食事 | 昭和大学准教授 弘中祥司 |

2日目：子どもの心とからだの理解と保護者・家庭支援を踏まえた栄養管理

日時 平成24年1月9日（月：祝日）9:15~16:00 場所 昭和女子大学 〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| V. 乳幼児の食物アレルギーへの対応 | 国立成育医療研究センター医員 成田雅美 |
| VI. 発達障害への対応 | 日本小児保健協会常任理事 平岩幹男 |
| VII. 子ども虐待とその対応 | 日本子ども家庭総合研究所家庭福祉担当部長 山本恒雄 |
| VIII. 乳幼児の保護者・家庭支援 | 白梅学園短期大学教授 師岡章 |

■2日間の研修修了者には修了証を差し上げます。

■本研修会は、臨床栄養師継続研修の20単位として認定されます。

費用：2日間で10,000円、1日参加は6,500円 但し、1日のみ参加の場合、修了証は発行されません。

両日ともお弁当のご用意はありません。

申し込み方法：メール ncm@j-ncm.com または FAX 03-3473-8408

【子どもの研修会希望】、受講日：両日、1/8あるいは1/9のみを明記し、

- ①所属施設種（保育所、幼稚園、乳児院、児童養護施設、病院、行政機関等の別） ②施設名
③連絡先の郵便番号、住所、電話、FAX、メールアドレス ④参加者氏名 ⑤参加者の職種を記載してください。同じ施設で参加者が複数の場合には、同一メール、または同一FAXにてお申し込みください。順次受付番号をご返信致します。

申し込み期間：平成23年6月1日（水）～平成23年12月26日（月）

登録手続き：受付番号と通信欄に【子どもの研修会】1日間あるいは2日間を明記し、下記にお振込ください。

郵便振込先：00190-9-408852

口座名義：一般社団法人 日本健康・栄養システム学会